

難病者も

働き続けるためには・・・

働きやすい環境にするには・・・

みんなで考えよう！

2015 年国の難病対策が一気に進展し社会の理解も広がったように思えるが、外見ではわからない難病者の辛さの現状が今もある。少しの配慮があれば支障なく働くことができる人も少なくない。内部障害でありながら支援の手厚い「障害者雇用枠」で働くこともできず、就職・就労が困難で諦める人もいる。「難病者が働くために必要な事とは」を考えるキッカケをつくるためのシンポジウム。

難病者就労サルベージ・シンポジウム

難病者の実態を知らせ理解してもらい働きにくさの問題を探り、企業側の求める人材と難病者の考える働き方の乖離知り、難病者が働きやすくなるには…どのような働きかけが必要なのかを参加してみんなで考えてみませんか？岡山県は 100 人に 1 人は難病患者です。難病について詳細を知らない企業・学校・就労支援機関…等の皆さまにも、難病について理解をしていただくために参加して聞いてください。

■日 時

2023 年 12 月 3 日(日) 13:00～16:00

■場 所

ピュアリティまきび 3F 白鳥の間

■参加者

60 名 参加費無料

■内 容

① 基調講演

難病者の就労の実態—難病者が求めることと雇用しやすい難病者の条件とは—(仮題)
NPO 法人両育わーど 理事長 重光喬之 (難病者の社会参加を考える研究会)

② 就労、就活の現状

それぞれの立場(難病患者・企業等)から事例発表

③ パネルディスカッション

パネリスト：難病専門医師・企業・難病者・行政機関・就労支援機関・・・等

④ 助言、まとめ

助言者：難病専門医師・行政機関・社労士・・・等

申込詳細は裏面をご覧ください。

当日参加可ですが、定員に達した場合は会場の都合上申込者を優先いたします。

難病の人の就労支援の仕組み



※就労支援ネットワークONEの資料から

主 催：岡山県難病団体連絡協議会

〒700-0807 岡山市北区南方 2 丁目 13-1 きらめきプラザ2F

TEL 086-222-0071 FAX 086-222-0166 mail okananren@lime.ocn.ne.jp

後 援：岡山県・岡山市・倉敷市・山陽新聞社

難病者就労シンポジウム 参加申込書

電話申込：086-222-0071（平日10時～16時）

FAX申込：086-222-0166

メール申込：okananren@lime.ocn.ne.jp

QRコード申込：右のQRを読み取り必要事項を記入して送信して下さい。



※は必須入力事項

※ フリガナ 氏 名	
※ 住 所	※（ ）岡山市 （ ）岡山市以外〔市町村名 今後、連絡を希望する人は住所を記入してください。 〒
連 絡 先	
※ 備 考	（ ）難病者・関係者 （ ）企業 （ ）学校関係者・学生を含む （ ）医師 （ ）行政 （ ）その他（ ） 患者の場合：（疾患名 ）



〈岡山駅から南へ700m 徒歩 約10分〉

駐車場：約100台収容可能

ピュアリティまきび

〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井 2-6-41

TEL (086) 232-0511 FAX (086) 224-2995